

前総代長 宮田信夫さんご往生



去る四月十日、前西教寺総代長、宮田信夫さんがご往生されました。三津田支坊地区の総代であり、一九八五年から八七年までの西教寺の大修復には、建築委員として厚力下さいました。温厚な人柄で、頭脳明晰、卓越した判断力と決断力を持って西教寺の法義の維持発展に尽くされました。宮田さんは、福岡高教長官を退職後、帰郷されて、広島市

不謹慎な広島大権堂の委員長に推挙され、歴任されました。さぞかし多忙であったことと思いますが、毎月の法座にはご夫妻で参詣され、真剣にお聴聞しておられました。五月十五日、西教寺蔵本通支坊において広島弁護士会葬が行われました。九十二歳、法名は釋超信(院号二直道院)。

広島で帰敬式

【日時】

土月十二日(月)

十時~十五時ごろ

【場所】広島別院

【受式費用】

一万五千元(お慶ぎ含む)

※未成年は一万円

【申し込み・締め切り】

先着百名。八月末日までにお寺にお申し込みください。

※法名内願もできます。

堀岡春三さんご往生

去る四月二日、西教寺総代(蔵本通支坊地区)の堀岡春三さんがご往生されました。呉市役所に勤務、助役を最後に退職後、蔵本通支坊法座の帳場を長年つとめられ、妻のテルさんとお二人で、体の動く限り最後までお聴聞されました。本願寺の機関紙「大乘」を愛読され、得意の俳句が何度も掲載されました。西教寺報にも俳句や挿絵用日本画を挿げついでました。一九八五年からの西教寺の大修復には、記録係としてご報謝されました。「私が建築に関わった蔵本通支坊が門信徒の皆さんとご喜ぶご利用をいただける事を願う」とも書かれた「喜ぶご利用をいただける事を願う」とも書かれた「喜ぶご利用をいただける事を願う」とも書かれた(院号二宝樹院)。九十四歳。

敬悼録

三月	七日 西辰川二	村高 正三子	八十八歳	十六日 伏原一	西本 博信	八十二歳
	十日 中通四	畑 繁春	九十六歳	廿一日 中央五	宮原 晴稜	九十六歳
	廿日 東辰川町	徳重 寛	八十八歳	廿四日 焼山東三	塔岡 紀子	五十九歳
	廿一日 郷町	岡本 二工	八十八歳	廿五日 上山田町	西村 豊	六十五歳
	廿二日 三桑三	谷重 訓子	六十一歳	廿七日 西愛宕町	徳永 フミ	九十三歳
	廿四日 東中央三	村高 六朗	六十四歳	廿日 安芸郡能野町	水原 洋子	六十六歳
	廿五日 東惣付町	青木 ヒナ子	九十四歳	六月		
四月	一日 山手一	大田 実	六十三歳	二日 中央六	佐々木 厚子	六十八歳
	一日 西辰川一	田谷 芳馬	九十二歳	七日 三桑四	楠 義高	七十一歳
	一日 中央七	堀原 登三	九十四歳	九日 東辰川町	大瀬戸 トコ	八十八歳
	四日 畝原町	大石 直義	六十四歳	十日 東惣付町	檀塚 文香	八十四歳
	十日 西三津田町	富田 信美	九十二歳	十五日 焼山本庄一	大年 ヒナ子	八十一歳
	廿五日 長ノ木町	天野 スミエ	九十四歳	十五日 焼山本庄一	相良 博子	九十八歳
五月	一日 上山田町	空井 茂	八十九歳	十八日 広島市安佐北区	延広 光彦	五十九歳

(年齢は数え年・敬称略)